

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築工事)

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄口にしを、評価できる場合は評価欄口にしを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	a	b	c	d	e		
1 施工体制	I 施工体制一般	配点：+1	配点：+0.5	配点：0	配点：-5.0	配点：-10.0		
		優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。		
		<p>対象 評価</p> <p><input type="checkbox"/> 01. 作業の分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 02. 品質管理体制が、書面に適切に記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 03. 安全管理体制が、書面に適切に記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 04. 現場の施工体制(品質管理、安全管理を含む)が、書面と一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> 05. 工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。</p> <p><input type="checkbox"/> 06. 建設業退職金共済制度(建退共)の趣旨を下請業者等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受け払い簿等により適切に把握されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 07. 元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。</p> <p><input type="checkbox"/> 08. 現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 09. 「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. その他 (理由：) (理由：)</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。</p>		<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>	
		<p>評価値が90%以上 a 評価方法</p> <p>該当項目が80%以上90%未満 b ① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>該当項目が60%以上80%未満 c</p> <p>評価値が60%未満 d ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100</p>						
		<div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>						

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築工事)

〔記入方法〕評価対象である場合は対象欄口にしを、評価できる場合は評価欄口にしを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
1 施工体制	II 配置技術者 現場代理人等	配点 : +3.0	配点 : +1.5	配点 : 0	配点 : -5.0	配点 : -10.0	
		優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。	
		<p>対象 評価</p> <p><input type="checkbox"/> 01. 現場代理人として、工事全体の把握ができています。</p> <p><input type="checkbox"/> 02. 現場代理人として、監督職員への報告、協議等を書面で行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 03. 契約書、設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 04. 工事請負契約書第18条(条件変更等)第1項(以下、「契約書第18条」という。)に基づく設計図書の照査を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 05. 書類及び資料が適切に整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 06. 作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 07. 工事に必要な専門技術者を選任し、配置している。</p> <p><input type="checkbox"/> 08. 作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。</p> <p><input type="checkbox"/> 09. 主任(監理)技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 施工体制、施工状況を把握し、下請け、部下等をよく指導している。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 施工等に伴う提案又は工夫をもって工事を進めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 「施工プロセス」チェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 13. その他 (理由 :) (理由 :)</p>			<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。</p>		<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>評価値が90%以上 . . . a 評価方法</p> <p>該当項目が80%以上90%未満 . . . b ① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>該当項目が60%以上80%未満 . . . c</p> <p>評価値が60%未満 . . . d ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100</p>					

※1. 建築一式工事を施工する場合において、一式工事の内容である他の建設工事(専門工事)を自ら施工する時は、当該専門工事に関し資格を有する者を置くものとする。なお、主任技術者が当該専門工事の資格を有していれば、専門技術者を兼ねることができる。

※2. 作業主任者を専任すべき作業は、労働安全衛生法施行令第6条による。

※3. 特例監理技術者の指導により、監理技術者補佐が適正に実施した場合も評価するものとする。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築工事)

〔記入方法〕評価対象である場合は対象欄口にしを、評価できる場合は評価欄口にしを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2 施工状況	I 施工管理	配点：+4.0	配点：+2.0	配点：0	配点：-5.0	配点：-10.0
		優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。
		<p>対象評価</p> <p><input type="checkbox"/> 01. 契約書第18条に基づく設計図書の照査結果について、協議を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 02. 施工計画書が、工事着手前(計画内容に変更が生じた場合を含む)に提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 03. 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 04. 施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 05. 施工計画書に基づき、日常の出来形・品質の管理を適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 06. 施工図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、調整が十分に図られている。</p> <p><input type="checkbox"/> 07. 工事打合せ書等の工事記録の整備が、適時に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 08. 施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> 09. 一工程の施工の検査・確認の報告が、適時に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 現場内での整理整頓が、日常的に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 使用する建築材料(以下「材料」という。)・設備機材(以下「機材」という。)の調達計画及び搬入後の管理が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 社内検査が計画的に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 独自のチェックリスト等の管理基準により、管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 低騒音、低振動及び排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。</p> <p><input type="checkbox"/> 15. 建設廃棄物の処分及び建設副産物のリサイクルへの取り組みが、適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 「施工プロセス」チェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 17. その他 (理由： _____)</p> <p><input type="checkbox"/> (理由： _____)</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>評価値が90%以上 . . . a 評価方法</p> <p>該当項目が80%以上90%未満 . . . b ① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>該当項目が60%以上80%未満 . . . c</p> <p>評価値が60%未満 . . . d ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = (評価数/対象評価項目数) × 100</p>				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表(公共建築工事)

〔記入方法〕評価対象である場合は対象欄口にレを、評価できる場合は評価欄口にレを記入する。

(第一次評定者)

審査項目	細別	a	b	c	d	e
2 施工状況	II 工程管理	配点：+4.0	配点：+2.0	配点：0	配点：-5.0	配点：-10.0
		優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。
		<p>対象評価</p> <p><input type="checkbox"/> 01. 実施工程表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 02. 現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。</p> <p><input type="checkbox"/> 03. 工程のフォローアップを実施し、請負者の責により関連工事及び施設管理者等に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。</p> <p><input type="checkbox"/> 04. 現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。</p> <p><input type="checkbox"/> 05. 工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にスムーズに作業を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 06. 請負者の責による予定外の夜間や休日の作業がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 07. 休日・代休の確保を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 08. 近隣住民(施設管理者等を含む)との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 09. 「施工プロセス」チェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. その他 (理由： _____) (理由： _____)</p>			<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。</p>	
<p>評価値が90%以上 . . . a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満 . . . b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満 . . . c</p> <p>評価値が60%未満 . . . d</p>	<p>評価方法</p> <p>① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = (評価数/対象評価項目数) × 100</p>		<div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>			

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築工事)

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄口にレを、評価できる場合は評価欄口にレを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
2 施工状況	Ⅲ 安全対策	配点：+5.0	配点：+2.5	配点：0	配点：-5.0	配点：-10.0	
		優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。	
		対象 評価 <input type="checkbox"/> 01. 災害防止(工事安全)協議会等を設置し、1回/月以上活動し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 02. 店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 03. 各種安全パトロールで指摘が無い、又は指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者には正指示している。 <input type="checkbox"/> 04. 安全教育・安全訓練等を適時適切に実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 05. 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。 <input type="checkbox"/> 06. 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 07. 現場の各工程において適時適切に、安全管理の措置をしている。 <input type="checkbox"/> 08. 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> 09. 山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 10. 仮設工事において、設置完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 11. 使用機械、工具等の点検整備等がなされ、十分に管理されている。 <input type="checkbox"/> 12. 工事現場における保安設備等の設置・管理が適切であり、よく整備されている。 <input type="checkbox"/> 13. 過積載防止に十分に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 14. 「施工プロセス」チェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> 15. その他 (理由： _____) (理由： _____)			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員による法令遵守の措置内容に該当する口頭注意があった。	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		評価値が90%以上 . . . a 該当項目が80%以上90%未満 . . . b 該当項目が60%以上80%未満 . . . c 評価値が60%未満 . . . d			評価方法 ① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = (評価数/対象評価項目数) × 100		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築工事)

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄口にしを、評価できる場合は評価欄口にしを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
2 施工状況	IV 対外関係	配点：+2.0	配点：+1.0	配点：0	配点：-2.5	配点：-5.0	
		優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。	
		<p>対象 評価</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 01. 工事施工にあたり、関係官公署等の関係機関と協議及び調整を行い、トラブルの発生がない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 02. 工事施工にあたり、近隣住民(施設管理者等を含む)と適切に協議及び調整を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 03. 完成時に施設管理者に対する保守管理についての適切な説明書が作成されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 04. 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分りやすく周知している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 05. 近隣住民(施設管理者等を含む)対策を実施し、苦情がない。または苦情に対して適切な対応を行い、以後のトラブルがない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 06. 現場のイメージアップに、取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 07. 「施工プロセス」チェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 08. その他 (理由：) (理由：)</p>			<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。</p>		<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>評価値が90%以上 . . . a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満 . . . b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満 . . . c</p> <p>評価値が60%未満 . . . d</p>		<p>評価方法</p> <p>① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100</p>			
		<div style="border: 1px solid black; width: 250px; height: 20px; margin-left: 100px;"></div>					

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築工事)

〔記入方法〕評価対象である場合は対象欄口にレを、評価できる場合は評価欄口にレを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e																			
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	建築工事・電気設備工事・受変電設備工事・暖冷房衛生設備工事・機械設備工事	配点 : +4.0	配点 : +2.0	配点 : 0	配点 : -2.5	配点 : -5.0																			
			優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。																			
			<p>対象 評価</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>01. 承諾図等が、設計図書を満足している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>02. 施工図等が、設計図書を満足している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>03. 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>04. 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>05. 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>06. 出来形の管理方法を工夫している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>07. 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>08. 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>09. その他 (理由 : _____)</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>(理由 : _____)</td></tr> </table> <p>評価値が90%以上 . . . a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満 . . . b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満 . . . c</p> <p>評価値が60%未満 . . . d</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価方法</p> <p>① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100</p> </div> <p>_____</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>工事比率</td> <td>0.00</td> </tr> </table>			<input type="checkbox"/>	01. 承諾図等が、設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	02. 施工図等が、設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	03. 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。	<input type="checkbox"/>	04. 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。	<input type="checkbox"/>	05. 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。	<input type="checkbox"/>	06. 出来形の管理方法を工夫している。	<input type="checkbox"/>	07. 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。	<input type="checkbox"/>	08. 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。	<input type="checkbox"/>	09. その他 (理由 : _____)	<input type="checkbox"/>	(理由 : _____)	工事比率
<input type="checkbox"/>	01. 承諾図等が、設計図書を満足している。																									
<input type="checkbox"/>	02. 施工図等が、設計図書を満足している。																									
<input type="checkbox"/>	03. 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。																									
<input type="checkbox"/>	04. 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。																									
<input type="checkbox"/>	05. 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。																									
<input type="checkbox"/>	06. 出来形の管理方法を工夫している。																									
<input type="checkbox"/>	07. 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。																									
<input type="checkbox"/>	08. 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。																									
<input type="checkbox"/>	09. その他 (理由 : _____)																									
<input type="checkbox"/>	(理由 : _____)																									
工事比率	0.00																									

※ 1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築工事)

〔記入方法〕評価対象である場合は対象欄口にしを、評価できる場合は評価欄口にしを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	工程	a	b	c	d	e													
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	解体工事	配点 : +4.0	配点 : +2.0	配点 : 0	配点 : -2.5	配点 : -5.0													
			優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。													
			<p>対象 評価</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>01. 指定仮設の設置範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>02. 撤去対象物の範囲等が設計図書を満足し、適切な施工である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>03. 整地の範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>04. 分別解体等の方法が設計図書を満足し適切な施工である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>05. 建設廃棄物が全て適切に処分されていることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>06. その他 (理由 : _____)</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>(理由 : _____)</td></tr> </table> <p>評価値が90%以上 . . . a 評価方法</p> <p>該当項目が80%以上90%未満 . . . b ① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>該当項目が60%以上80%未満 . . . c</p> <p>評価値が60%未満 . . . d ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100</p> <table border="1"> <tr> <td>工事比率</td> <td>0.00</td> </tr> </table>			<input type="checkbox"/>	01. 指定仮設の設置範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。	<input type="checkbox"/>	02. 撤去対象物の範囲等が設計図書を満足し、適切な施工である。	<input type="checkbox"/>	03. 整地の範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。	<input type="checkbox"/>	04. 分別解体等の方法が設計図書を満足し適切な施工である。	<input type="checkbox"/>	05. 建設廃棄物が全て適切に処分されていることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	06. その他 (理由 : _____)	<input type="checkbox"/>	(理由 : _____)	工事比率
<input type="checkbox"/>	01. 指定仮設の設置範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。																			
<input type="checkbox"/>	02. 撤去対象物の範囲等が設計図書を満足し、適切な施工である。																			
<input type="checkbox"/>	03. 整地の範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。																			
<input type="checkbox"/>	04. 分別解体等の方法が設計図書を満足し適切な施工である。																			
<input type="checkbox"/>	05. 建設廃棄物が全て適切に処分されていることが確認できる。																			
<input type="checkbox"/>	06. その他 (理由 : _____)																			
<input type="checkbox"/>	(理由 : _____)																			
工事比率	0.00																			

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築工事)

〔記入方法〕評価対象である場合は対象欄口にしを、評価できる場合は評価欄口にしを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e																	
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	建築工事・電気設備工事・受変電設備工事・暖冷房衛生設備工事・機械設備工事	配点：+4.0	配点：+2.0	配点：0	配点：-2.5	配点：-5.0																	
			優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。																	
			<p>対象 評価</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>01. 承諾図等が、設計図書を満足している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>02. 施工図等が、設計図書を満足している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>03. 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>04. 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>05. 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>06. 出来形の管理方法を工夫している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>07. 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>08. 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>09. その他 (理由： _____)</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>(理由： _____)</td></tr> </table> <p>評価値が90%以上 . . . a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満 . . . b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満 . . . c</p> <p>評価値が60%未満 . . . d</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価方法</p> <p>① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100</p> </div>			<input type="checkbox"/>	01. 承諾図等が、設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	02. 施工図等が、設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	03. 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。	<input type="checkbox"/>	04. 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。	<input type="checkbox"/>	05. 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。	<input type="checkbox"/>	06. 出来形の管理方法を工夫している。	<input type="checkbox"/>	07. 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。	<input type="checkbox"/>	08. 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。	<input type="checkbox"/>	09. その他 (理由： _____)	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	01. 承諾図等が、設計図書を満足している。																							
<input type="checkbox"/>	02. 施工図等が、設計図書を満足している。																							
<input type="checkbox"/>	03. 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。																							
<input type="checkbox"/>	04. 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。																							
<input type="checkbox"/>	05. 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。																							
<input type="checkbox"/>	06. 出来形の管理方法を工夫している。																							
<input type="checkbox"/>	07. 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。																							
<input type="checkbox"/>	08. 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。																							
<input type="checkbox"/>	09. その他 (理由： _____)																							
<input type="checkbox"/>	(理由： _____)																							

※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築工事)

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄口にしを、評価できる場合は評価欄口にしを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e											
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	解体工事	配点 : +4.0	配点 : +2.0	配点 : 0	配点 : -2.5	配点 : -5.0											
			優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。											
			対象 評価 <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>01. 指定仮設の設置範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>02. 撤去対象物の範囲等が設計図書を満足し、適切な施工である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>03. 整地の範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>04. 分別解体等の方法が設計図書を満足し適切な施工である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>05. 建設廃棄物が全て適切に処分されていることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>06. その他 (理由 : _____)</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>(理由 : _____)</td></tr> </table> 評価値が90%以上 . . . a 評価方法 該当項目が80%以上90%未満 . . . b ① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 該当項目が60%以上80%未満 . . . c 評価値が60%未満 . . . d ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100 <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 20px; margin-top: 10px;"></div>			<input type="checkbox"/>	01. 指定仮設の設置範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。	<input type="checkbox"/>	02. 撤去対象物の範囲等が設計図書を満足し、適切な施工である。	<input type="checkbox"/>	03. 整地の範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。	<input type="checkbox"/>	04. 分別解体等の方法が設計図書を満足し適切な施工である。	<input type="checkbox"/>	05. 建設廃棄物が全て適切に処分されていることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	06. その他 (理由 : _____)	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	01. 指定仮設の設置範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。																	
<input type="checkbox"/>	02. 撤去対象物の範囲等が設計図書を満足し、適切な施工である。																	
<input type="checkbox"/>	03. 整地の範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。																	
<input type="checkbox"/>	04. 分別解体等の方法が設計図書を満足し適切な施工である。																	
<input type="checkbox"/>	05. 建設廃棄物が全て適切に処分されていることが確認できる。																	
<input type="checkbox"/>	06. その他 (理由 : _____)																	
<input type="checkbox"/>	(理由 : _____)																	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築物)

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄口にレを、評価できる場合は評価欄口にレを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	建築 工事	配点 : +5.0	配点 : +2.5	配点 : 0	配点 : -2.5	配点 : -5.0
			優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。
			対象 評価 <input type="checkbox"/> 01. 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 02. 品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> 03. 施工の各段階における完了時の、品質が適切である。 <input type="checkbox"/> 04. 躯体工事における施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> 05. 内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> 06. 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 07. その他 (理由 : _____) (理由 : _____)			<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。
評価値が90%以上 . . . a 該当項目が80%以上90%未満 . . . b 該当項目が60%以上80%未満 . . . c 評価値が60%未満 . . . d			評価方法 ① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100			工事比率 0.00	

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事的目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※3. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事として評価するものとし工事比率は1.0とする。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築工事)

〔記入方法〕評価対象である場合は対象欄口にしを、評価できる場合は評価欄口にしを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e																	
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	電気設備工事・受変電設備工事	配点 : +5.0	配点 : +2.5	配点 : 0	配点 : -2.5	配点 : -5.0																	
			優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。																	
			<p>対象 評価</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>01. 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>02. 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>03. 品質確認記録の内容が、適切である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>04. システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>05. 機材及び施工の品質が、良好である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>06. 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>07. 完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>08. 機器の配置が、点検や部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>09. その他 (理由 : _____)</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>(理由 : _____)</td></tr> </table>			<input type="checkbox"/>	01. 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	02. 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。	<input type="checkbox"/>	03. 品質確認記録の内容が、適切である。	<input type="checkbox"/>	04. システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	05. 機材及び施工の品質が、良好である。	<input type="checkbox"/>	06. 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。	<input type="checkbox"/>	07. 完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。	<input type="checkbox"/>	08. 機器の配置が、点検や部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。	<input type="checkbox"/>	09. その他 (理由 : _____)	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	01. 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。																							
<input type="checkbox"/>	02. 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。																							
<input type="checkbox"/>	03. 品質確認記録の内容が、適切である。																							
<input type="checkbox"/>	04. システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。																							
<input type="checkbox"/>	05. 機材及び施工の品質が、良好である。																							
<input type="checkbox"/>	06. 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。																							
<input type="checkbox"/>	07. 完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。																							
<input type="checkbox"/>	08. 機器の配置が、点検や部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。																							
<input type="checkbox"/>	09. その他 (理由 : _____)																							
<input type="checkbox"/>	(理由 : _____)																							
<p>評価値が90%以上 . . . a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満 . . . b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満 . . . c</p> <p>評価値が60%未満 . . . d</p>			<p>評価方法</p> <p>① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100</p>																					
<input type="text"/>			<input type="text"/> 工事比率 <input type="text"/> 0.00																					

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※3. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事として評価するものとし工事比率は1.0とする。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築工事)

〔記入方法〕評価対象である場合は対象欄口にしを、評価できる場合は評価欄口にしを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e																				
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	暖 冷 房 衛 生 設 備 工 事 ・ 機 械 設 備 工 事	配点 : +5.0	配点 : +2.5	配点 : 0	配点 : -2.5	配点 : -5.0																				
			優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。																				
			<p>対象 評価</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>01. 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>02. 品質確認記録の内容が、適切である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>03. 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>04. システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>05. 機材及び施工の品質が、良好である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>06. 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>07. 完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>08. 機器の配置が、点検や部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>09. その他 (理由 : _____)</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>(理由 : _____)</td></tr> </table> <p>評価値が90%以上 . . . a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満 . . . b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満 . . . c</p> <p>評価値が60%未満 . . . d</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価方法</p> <p>① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100</p> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <table border="1" style="display: inline-table; width: 150px; height: 20px;"> <tr><td> </td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table; width: 80px; height: 20px;"> <tr><td>工事比率</td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table; width: 60px; height: 20px;"> <tr><td>0.00</td></tr> </table> </div>			<input type="checkbox"/>	01. 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	02. 品質確認記録の内容が、適切である。	<input type="checkbox"/>	03. 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。	<input type="checkbox"/>	04. システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	05. 機材及び施工の品質が、良好である。	<input type="checkbox"/>	06. 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。	<input type="checkbox"/>	07. 完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。	<input type="checkbox"/>	08. 機器の配置が、点検や部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。	<input type="checkbox"/>	09. その他 (理由 : _____)	<input type="checkbox"/>	(理由 : _____)		工事比率
<input type="checkbox"/>	01. 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。																										
<input type="checkbox"/>	02. 品質確認記録の内容が、適切である。																										
<input type="checkbox"/>	03. 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。																										
<input type="checkbox"/>	04. システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。																										
<input type="checkbox"/>	05. 機材及び施工の品質が、良好である。																										
<input type="checkbox"/>	06. 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。																										
<input type="checkbox"/>	07. 完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。																										
<input type="checkbox"/>	08. 機器の配置が、点検や部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。																										
<input type="checkbox"/>	09. その他 (理由 : _____)																										
<input type="checkbox"/>	(理由 : _____)																										
工事比率																											
0.00																											

※1. 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。

※2. 目的物の品質の水準を評価すること。

※3. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの（システムを含む）」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※4. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事として評価するものとし工事比率は1.0とする。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築工事)

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄口にレを、評価できる場合は評価欄口にレを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e											
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	解体工事	配点 : +5.0	配点 : +2.5	配点 : 0	配点 : -2.5	配点 : -5.0											
			優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。											
			<p>対象 評価</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>01. 建設廃棄物の処分記録の内容が適切である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>02. 分別解体を含む各施工段階ごとの施工が、施工計画書等に基づき適切にされている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>03. 騒音・振動の発生抑制に努め、周辺住民等からの苦情がない。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>04. 各段階ごとの施工状況確認のための工事写真、施工記録等の整備に工夫がみられる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>05. 整地等における施工の品質が良好である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>06. その他 (理由 : _____)</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>(理由 : _____)</td></tr> </table> <p>評価値が90%以上 . . . a 評価方法</p> <p>該当項目が80%以上90%未満 . . . b ① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>該当項目が60%以上80%未満 . . . c ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>評価値が60%未満 . . . d ③ 評価値 (%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100</p> <p>_____</p> <p>工事比率 0.00</p>			<input type="checkbox"/>	01. 建設廃棄物の処分記録の内容が適切である。	<input type="checkbox"/>	02. 分別解体を含む各施工段階ごとの施工が、施工計画書等に基づき適切にされている。	<input type="checkbox"/>	03. 騒音・振動の発生抑制に努め、周辺住民等からの苦情がない。	<input type="checkbox"/>	04. 各段階ごとの施工状況確認のための工事写真、施工記録等の整備に工夫がみられる。	<input type="checkbox"/>	05. 整地等における施工の品質が良好である。	<input type="checkbox"/>	06. その他 (理由 : _____)	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	01. 建設廃棄物の処分記録の内容が適切である。																	
<input type="checkbox"/>	02. 分別解体を含む各施工段階ごとの施工が、施工計画書等に基づき適切にされている。																	
<input type="checkbox"/>	03. 騒音・振動の発生抑制に努め、周辺住民等からの苦情がない。																	
<input type="checkbox"/>	04. 各段階ごとの施工状況確認のための工事写真、施工記録等の整備に工夫がみられる。																	
<input type="checkbox"/>	05. 整地等における施工の品質が良好である。																	
<input type="checkbox"/>	06. その他 (理由 : _____)																	
<input type="checkbox"/>	(理由 : _____)																	

※1. 解体施工等の品質の水準を評価すること。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築物)

〔記入方法〕評価対象である場合は対象欄口にレを、評価できる場合は評価欄口にレを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e																						
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	建築物	配点 : +5.0	配点 : +2.5	配点 : 0	配点 : -2.5	配点 : -5.0																						
			優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。																						
			対象 評価 <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>01. 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>02. 品質確認記録の内容が、適切である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>03. 施工の各段階における完了時の、品質が適切である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>04. 躯体工事における施工の品質が、良好である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>05. 内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>06. 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>07. その他 (理由 : _____)</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>(理由 : _____)</td></tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>評価値が90%以上</td> <td>・・・ a</td> <td rowspan="4"> 評価方法 ① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100 </td> </tr> <tr> <td>該当項目が80%以上90%未満</td> <td>・・・ b</td> </tr> <tr> <td>該当項目が60%以上80%未満</td> <td>・・・ c</td> </tr> <tr> <td>評価値が60%未満</td> <td>・・・ d</td> </tr> </table> <input type="text"/>			<input type="checkbox"/>	01. 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	02. 品質確認記録の内容が、適切である。	<input type="checkbox"/>	03. 施工の各段階における完了時の、品質が適切である。	<input type="checkbox"/>	04. 躯体工事における施工の品質が、良好である。	<input type="checkbox"/>	05. 内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。	<input type="checkbox"/>	06. 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。	<input type="checkbox"/>	07. その他 (理由 : _____)	<input type="checkbox"/>	(理由 : _____)	評価値が90%以上	・・・ a	評価方法 ① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100	該当項目が80%以上90%未満	・・・ b	該当項目が60%以上80%未満	・・・ c	評価値が60%未満
<input type="checkbox"/>	01. 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。																												
<input type="checkbox"/>	02. 品質確認記録の内容が、適切である。																												
<input type="checkbox"/>	03. 施工の各段階における完了時の、品質が適切である。																												
<input type="checkbox"/>	04. 躯体工事における施工の品質が、良好である。																												
<input type="checkbox"/>	05. 内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。																												
<input type="checkbox"/>	06. 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。																												
<input type="checkbox"/>	07. その他 (理由 : _____)																												
<input type="checkbox"/>	(理由 : _____)																												
評価値が90%以上	・・・ a	評価方法 ① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100																											
該当項目が80%以上90%未満	・・・ b																												
該当項目が60%以上80%未満	・・・ c																												
評価値が60%未満	・・・ d																												

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※3. デザインビルド方式等で建築物・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は1.0とする。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築工事)

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄口にしを、評価できる場合は評価欄口にしを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e																						
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	電気設備工事・受変電設備工事	配点：+5.0	配点：+2.5	配点：0	配点：-2.5	配点：-5.0																						
			優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。																						
			<p>対象 評価</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>01. 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>02. 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>03. 品質確認記録の内容が、適切である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>04. システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>05. 機材及び施工の品質が、良好である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>06. 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>07. 完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>08. 機器の配置が、点検や部品等の交換作業を容易にできるように工夫している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>09. その他（理由： _____）</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>（理由： _____）</td></tr> </table>			<input type="checkbox"/>	01. 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	02. 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。	<input type="checkbox"/>	03. 品質確認記録の内容が、適切である。	<input type="checkbox"/>	04. システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	05. 機材及び施工の品質が、良好である。	<input type="checkbox"/>	06. 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。	<input type="checkbox"/>	07. 完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。	<input type="checkbox"/>	08. 機器の配置が、点検や部品等の交換作業を容易にできるように工夫している。	<input type="checkbox"/>	09. その他（理由： _____）	<input type="checkbox"/>	（理由： _____）	<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。	
<input type="checkbox"/>	01. 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。																												
<input type="checkbox"/>	02. 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。																												
<input type="checkbox"/>	03. 品質確認記録の内容が、適切である。																												
<input type="checkbox"/>	04. システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。																												
<input type="checkbox"/>	05. 機材及び施工の品質が、良好である。																												
<input type="checkbox"/>	06. 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。																												
<input type="checkbox"/>	07. 完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。																												
<input type="checkbox"/>	08. 機器の配置が、点検や部品等の交換作業を容易にできるように工夫している。																												
<input type="checkbox"/>	09. その他（理由： _____）																												
<input type="checkbox"/>	（理由： _____）																												
			<table border="1"> <tr> <td>評価値が90%以上</td> <td>...</td> <td>a</td> <td rowspan="4"> 評価方法 ① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（%）＝（評価数／対象評価項目数）×100 </td> </tr> <tr> <td>該当項目が80%以上90%未満</td> <td>...</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>該当項目が60%以上80%未満</td> <td>...</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値が60%未満</td> <td>...</td> <td>d</td> </tr> </table>			評価値が90%以上	...	a	評価方法 ① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（%）＝（評価数／対象評価項目数）×100	該当項目が80%以上90%未満	...	b	該当項目が60%以上80%未満	...	c	評価値が60%未満	...	d											
評価値が90%以上	...	a	評価方法 ① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（%）＝（評価数／対象評価項目数）×100																										
該当項目が80%以上90%未満	...	b																											
該当項目が60%以上80%未満	...	c																											
評価値が60%未満	...	d																											

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの（システムを含む）」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※3. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によつてよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は1.0とする。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築工事)

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄口にしを、評価できる場合は評価欄口にしを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e		
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	暖 冷 房 衛 生 設 備 工 事 ・ 機 械 設 備 工 事	配点：+5.0	配点：+2.5	配点：0	配点：-2.5	配点：-5.0		
			優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。		
			対象 評価 <input type="checkbox"/> 01. 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 02. 品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> 03. 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。 <input type="checkbox"/> 04. システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 05. 機材及び施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> 06. 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 07. 完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 08. 機器の配置が、点検や部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 09. その他 (理由：) (理由：)			<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。	
			評価値が90%以上 a 評価方法 該当項目が80%以上90%未満 b ① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 該当項目が60%以上80%未満 c ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値が60%未満 d ③ 評価値(%) = (評価数/対象評価項目数) × 100						
			<input style="width: 100%; height: 15px;" type="text"/>						

※1. 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。

※2. 目的物の品質の水準を評価すること。

※3. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※4. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によつてよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は1.0とする。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(公共建築工事)

〔記入方法〕評価対象である場合は対象欄口にレを、評価できる場合は評価欄口にレを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e											
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	解体工事	配点 : +5.0	配点 : +2.5	配点 : 0	配点 : -2.5	配点 : -5.0											
			優れている。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。											
			<p>対象 評価</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>01. 建設廃棄物の処分記録の内容が適切である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>02. 分別解体を含む各施工段階ごとの施工が、施工計画書等に基づき適切にされている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>03. 騒音・振動の発生抑制に努め、周辺住民等からの苦情がない。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>04. 各段階ごとの施工状況確認のための工事写真、施工記録等の整備に工夫がみられる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>05. 整地等における施工の品質が良好である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>06. その他 (理由 : _____)</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>(理由 : _____)</td></tr> </table> <p>評価値が90%以上 . . . a 評価方法</p> <p>該当項目が80%以上90%未満 . . . b ① 「対象」欄は評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>該当項目が60%以上80%未満 . . . c</p> <p>評価値が60%未満 . . . d ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100</p>			<input type="checkbox"/>	01. 建設廃棄物の処分記録の内容が適切である。	<input type="checkbox"/>	02. 分別解体を含む各施工段階ごとの施工が、施工計画書等に基づき適切にされている。	<input type="checkbox"/>	03. 騒音・振動の発生抑制に努め、周辺住民等からの苦情がない。	<input type="checkbox"/>	04. 各段階ごとの施工状況確認のための工事写真、施工記録等の整備に工夫がみられる。	<input type="checkbox"/>	05. 整地等における施工の品質が良好である。	<input type="checkbox"/>	06. その他 (理由 : _____)	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	01. 建設廃棄物の処分記録の内容が適切である。																	
<input type="checkbox"/>	02. 分別解体を含む各施工段階ごとの施工が、施工計画書等に基づき適切にされている。																	
<input type="checkbox"/>	03. 騒音・振動の発生抑制に努め、周辺住民等からの苦情がない。																	
<input type="checkbox"/>	04. 各段階ごとの施工状況確認のための工事写真、施工記録等の整備に工夫がみられる。																	
<input type="checkbox"/>	05. 整地等における施工の品質が良好である。																	
<input type="checkbox"/>	06. その他 (理由 : _____)																	
<input type="checkbox"/>	(理由 : _____)																	

※1. 解体施工等の品質の水準を評価すること。

